

第61号

http://www.nisshiren.com/

あ〜す・れっく

日資連界報

日本再生資源事業協同組合連合会
 〒101-0061 千代田区三崎町2-21-1
 TEL 03(3263)9101
 発行人 飯田俊夫
 編集人 守屋司
 印刷 株式会社資源新報社

||ご挨拶||

業界として一致団結を 会長 飯田俊夫



前回を上回る戦後最低の投票率となりましたが、安倍政権に対する国民の信任は揺るぎないものとなり、アベノミクスが更に加速することとなりました。

これにより、当該業界を含む中小企業施策がどのように進んでいくのか、注視していく必要があると思います。

平成27年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては、旧年中日本再生資源事業協同組合連合会の諸活動に対して絶大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年の前半期はアベノミクスの影響による脱デフレ、円高の是正と株式市場の回復など、安倍政権が次々の打ち出す政策による好影響が企業を中心に受けられました。後半期には大臣の相次ぐ辞任劇からGDPのマイナス成長によって消費増税に延期が打ち出され、年末の解散総選挙という流れになりました。

景気回復を実感できる年に

衆議院議員 秋元 司
日資連特別顧問



新年おめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

さて、旧年は、突然の解散でありましたが、おかげ様で選挙を無事に終える事が出来ました。感

謝申し上げます。党として291議席、与党として326議席を賜り、ご期待に添えていかねばと決意を新たにいたしました所であり、本年は何れも選挙を通じてお訴えしたアベノミクスを前進させ、デフレ脱却、賃金アップを目指し景気回復の実感へとつなげていく所であり、そのため、平成26年度補正予算、平成27年度当初予算、税制改正

を全力で取り組んで参ります。さて、業界の皆様のお力添えにより資源循環型社会の実現に向けて、日々前進していることに感謝申し上げます。全国で実施されている「古紙」における行政回収や、集団回収は安定した3R型資源リサイクルの手段であり、これも、世界に誇れるべきシステムであります。しかし、近年古紙の持ち

円安によって輸出市況は大幅な値上がりを見せております。日資連では古紙を中心とする資源物の持去り問題が喫緊の課題となっており、会員の皆様を始めとして関係団体の協力によってある程度の前進が見られているところでございます。

ただ、これらの問題については地域による温度差が激しく、抜本的な対策が取れているとは言えないため、リサイクル化証明書認定制度や古紙持ち去り禁止ステッカーの普及など業界としてのコンプライアンスの強化も含めて更に活動を前に進めていく必要があるかと考えております。

我々、資源回収業界を

アジアの古紙R向上に協力

全国製紙原料商工組合連合会 理事長 栗原 正雄



新年あけましておめでとうございます。

一昨年の10月に消費税が、昨年の4月より3%引き上げられ、8%になる事が安倍首相により決定されました。それ以来、消費税引き上げに備えて、あらゆる消費財に仮需が発生することを予想して在庫を積み増すため殆どの商品の生産活動が活発に展開されました。特に包装材料としての板紙は、昨年1〜3月期の古紙の消費実績は非常に高まりました。

段ボール古紙は、前年同期比11.1%となり、又、新聞古紙の板紙部門での消費実績は、11.5%まで高まりました。これらを背景に古紙市況はタイト感を強め、一年を通じて市況は強含みで推移しました。又、アジアの古紙マーケットは、日本の高品質の古紙の日本からの輸入意欲が高まり、日本から輸出される古紙の比率は中国向けが約10%下がりました。昨年末

他業界との連携に努め

(一社)日本鉄リサイクル工業会 会長 影島 一吉



平成二十七年新春を迎へるに当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

旧年中は、我が工業会の諸活動に対して絶大な御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年はアベノミ

クスの効果も一段落となり、円安は更に進み、一部大企業はその恩恵を受けましたが、中小企業は総じて円安の悪影響を受けつつあるのではと推察する次第であります。

円安効果を相殺して余りある程に石油、鉄鉱石そして鉄スクラップは続落となりました。我が鉄スクラップ業界も昨年年初とは様相が違ふ新年を迎へたと思料します。

政権与党は年末の総選挙で大勝しましたが、極

東の安全保障や国家財政等喫緊の課題は山積してをります。

私共業界周辺の昨年の出来事と言へば、電炉メーカーでは三社が事業撤退をしました。

私共業界内では、昨年十一月に流通大手二社が事業統合をしましたし、年末には専業者大手二社の業務提携が発表されました。

我が工業会としては、業界周辺の事業環境に注視しながら、引続き法令

の遵守、並びに労働安全、品質管理の諸施策、活動を通じてより良い業界になる様努力して参りたいと存じます。

更に、再生資源並びにマテリアルリサイクル全般に視野を広げて、周辺業界との連携に努めて参りたいと考えてをります。

貴組合連合会とは、会員を同じくする店社も数多あり、今後とも良きパートナーとして、再生資源業界全体の為に共に尽力して参りたいと存じます。

本年も日本鉄リサイクル工業会の諸活動に引続きの御理解と御支援をお願い申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

取り巻く状況は厳しさを増しており、内外に諸問題を多く抱えている状況ではあります。全国で実施されている資源リサイクル施策に際して、主力取扱品目である資源物の回収を通じて長年に亘って培ってきた業界の強みを十二分に發揮していくことで、その一翼を担う業界団体として存じます。

全原連会員各社は、どのような状況の中でも国内メーカーさんへの供給を優先させることを第一と考えており、その結果昨年の輸出量は、約10%(50万トン)近く減少したのではないかと懸念いたします。本年も国内メーカーさんと協調し、供給責任を果たしていただけるものと考えております。

昨年11月に、第3回日

町村行政の付託に答えるべく、業界として一致団結していくためにも会員相互の連携がこれまでに増して重要となっております。

本年もいっそうご期待に沿いますよう精進、努力いたしますので、何とぞ旧に変わらぬご支援のほど、切にお願い申し上げます。

古紙持ち去り防止問題も関東商組・中部商組さんの努力により解決に向け進展しております。又古紙流通業務の共通ソフトのさらなる改善事業も順調に進んでおります。本年も古紙近代化推進事業を通じて紙リサイクルをさらに促進できるように全力を尽くしてまいりたいと存じます。引き続きご支援頂きますようお願い申し上げます。

協力していきたいと思っております。

今年度から運用を開始した、JAPAN BR ANDの表裏を貼付した、古紙の流通は一部の地域ではあまり進展していませんが、なお一層理解を深めて頂き、高品質な古紙の商品化が一段と進むよう、努力してまいりたいと思っております。

海外展開を積極的に支援

経済産業省産業技術環境局 リサイクル推進課長 深瀬 聡之



新年明けましておめでとうございます。皆様には、平素より格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

環境制約と資源制約を同時に克服し、循環型社会の構築を進める手段として、リサイクル政策の重要性はより一層高まっています。当省では、本年も、各種リサイクル法

の適切な運用、3Rに資する新たな技術実証支援や国内リサイクル関連産業の海外展開支援を進めるとともに、廃棄物を資源として捉えていく観点から検討を進めるなど、リサイクル政策の一層の推進に取り組んでまいります。

容器包装リサイクル制度については、平成25年9月より産業構造審議会・中央環境審議会合同会合において施行状況の点検が行われているところで、昨年は、幅広い関係者からのヒアリングを経て論点整理を行い、その

後、市町村と事業者の役割分担や、プラスチック製容器包装の再商品化を主な論点として集中的な議論が行われてきました。今後は、入札環境の見直しや再生材のマーケットを低下させていくとともに、事業者、消費者、自治体の協力によりシステムが持続的に回っていくよう努力してまいります。

また、小型家電リサイクル法(平成25年4月1日に施行)については、基本方針における平成27年度までの目標である年

間14万トンの回収に向け、さらなる市町村の本制度

への参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

年頭に、紙の価値について考える

古紙ネット代表 中村 正子



アナログ人間の私から見ても、パソコンや携帯電話、3Dなどの技術的進歩の早さや質の飛躍的

な向上は理解できます。でも、なぜ、立ち止まりもせずに進化し続け、スピードをあげ続けなければならないのかがわかりません。

なぜなら、私の見るところ、人間の認識能力や理解力などの中心は長らくしたスピードに見合う

の小規模企業が他の事業者との連携・組織化を進める上で、組合が果たす役割は大きく、中小企業団体中央会・商店街振興

組合連合会、小規模企業の課題に応じた多様な組合活動を支援していくことが求められる。この

具体化を図り、実行していかねばなりません。組合と組合員企業の皆様が、地域経済の活性化に

資する事業活動は自分自身の問題であるとの共通の認識を持ち、能動的に行動していく必要がある

組合事業で地域活性化を

全国中小企業団体中央会会長 鶴田 欣也



明けましておめでとうございます。平成27年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年当初は、輸出の持ち直しや消費税引上げ前の駆け込み需要が強まり、大手を中心に企業業績は

堅調に推移するなど景気回復が続いたものの、4

月の消費増税後は、GDPが2四半期連続してマイナスとなるなど景気低迷が鮮明となりました。

加えて、10円近く円安が進み、原材料や燃料の高騰、人手不足による人件

費の値上がり等によるコストの増加によって、中小企業にとって企業収益

の改善が進まず、景気回復の実感が得られない厳しい年となりました。

こうした中、昨年10月に東京・日比谷公会堂で開催されました第66回中小企業団体全国大会と代

表者の集いには、安倍晋三内閣総理大臣ほか多数の閣僚にご出席頂き、地域や中小企業に景気回復

の実感が届くための大会決議を要望することができました。

また、経済の好循環実現に向けた政府使会議では、安倍総理に対して、生産性向上を図る省力化

投資の増進や下請代金の引上げ等取組環境を整備

して頂くよう要望して参りました。

明けて平成27年は、全国津々浦々の中小企業が

景気回復を実感できる経済の好循環を確実に実現していくことを強く期待しています。中小企業自

らを持ち前の機動力を發揮して地域の特徴を生かした経営力強化を図ると

ともに連携・共同化による生産性向上や製品・サービスの高付加価値化、組

合機能を活かした職業訓練の実施による地域への人材供給などを更に活発

化していくことを強く期待しています。また、昨年成立した小規模企業振興基本法に基

づく「小規模企業振興基本計画」に定められた組合等の役割(地域ぐるみ

で総力を挙げた支援体制を整備するため、「地域

先人のご努力によって培

ってきた中央会という知的財産に、女性と若者等の創意工夫による新たな成果を着実に積み上げていきたいと考えています。

組合等連携組織が主体となり、地域内再投資が繰り返され、組合関係者の手で地域活性化が実現できるような団体のトップの方々に更なるリーダーシップの発揮をお願いいたします。

本年が皆様にとって、明るく、ワクワクするほど楽しい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

企業団体中央会が創立60周年を迎えます。多くの先人のご努力によって培

ってきた中央会という知的財産に、女性と若者等の創意工夫による新たな成果を着実に積み上げていきたいと考えています。

組合等連携組織が主体となり、地域内再投資が繰り返され、組合関係者の手で地域活性化が実現できるような団体のトップの方々に更なるリーダーシップの発揮をお願いいたします。

本年が皆様にとって、明るく、ワクワクするほど楽しい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

企業団体中央会が創立60周年を迎えます。多くの先人のご努力によって培

我が国企業の海外展開を積極的に支援してまいります。

最後に、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

の参加と、認定事業者の積極的な活動とが相俟って、新たなビジネスチャンスが生まれるよう取組の推進を図ってまいります。

さらに、国内外における資源循環政策について、産業界の競争力の要となる

第43回日資連全国大会・札幌大会のお知らせ

来る6月29日(月)、札幌ガーデンパレスにおいて第43回日資連全国大会・札幌大会を開催いたします。記念講演では地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演で著名な薬谷浩介(もたにこうすけ)さんを予定。人口減少、再生資源物減少が進む中でのビジネスチャンスのヒントをお聞きいただけます。観光にも良い時期でございます。日資連初めての北海道での全国大会に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

とから出発した王子製紙グループは、2008年の「王子製紙グループ企業報告書」では裏表紙に「古紙100%再生紙」と「大豆インク」マークがついていました。が、「王子グループレポート2014」では「責任ある木質資源を使用したFSC紙」マークと「ページダブルオイルインク」マークが記載されているだけです。

同報告書の「森・紙のリサイクル推進」のページに、2013年の報告書にはあった「再生紙が偽装ではないことを証明するための立会検証数や古紙配合率の証明文書提出数」の記載がまったく見当たりませんでした。しかし、なによりも私

が驚いたのは、王子グループのグループ報「JOLiD」が2014年5月号から冊子ではなくたこと。紙媒体ではなくたこと。紙媒体ではなくたこと。紙媒体ではなくたこと。

道局が出している「環境報告書2013」です。この裏表紙には、いくつかの環境取り組みマークに並び、懐かしい「R70」マークがついていました。紙の製造を業とするこ

ではなくなった。昨年の「あ〜す・れっく」新年号にも書きましたが、再生紙の失墜は著しく、今や「再生紙」と記載した紙製品はほとんどありません。世界でも屈指の環境企業であるリコーグループの2007年の環境経営報告書には、裏表紙に「この報告書は、古紙50%含有のFSC紙と、揮発性有機化合物を含まない(水無し印刷ベジタブルインク)を使用しています」とありまし

た。しかし、「リコーグループサステナビリティレポート2014」の裏表紙には「GPNの印刷サービスマークとCO2排出量を実質的にゼロにするカーボンオフセットマークしかなかった。再生紙のRマークを今もつけていたのは、Rマークの普及に長年熱心に取り組んできた東京都水道局が出している「環境報告書2013」です。

この裏表紙には、いくつかの環境取り組みマークに並び、懐かしい「R70」マークがついていました。紙の製造を業とするこ

ではなくなった。昨年の「あ〜す・れっく」新年号にも書きましたが、再生紙の失墜は著しく、今や「再生紙」と記載した紙製品はほとんどありません。世界でも屈指の環境企業であるリコーグループの2007年の環境経営報告書には、裏表紙に「この報告書は、古紙50%含有のFSC紙と、揮発性有機化合物を含まない(水無し印刷ベジタブルインク)を使用しています」とありまし

た。しかし、「リコーグループサステナビリティレポート2014」の裏表紙には「GPNの印刷サービスマークとCO2排出量を実質的にゼロにするカーボンオフセットマークしかなかった。再生紙のRマークを今もつけていたのは、Rマークの普及に長年熱心に取り組んできた東京都水道局が出している「環境報告書2013」です。

この裏表紙には、いくつかの環境取り組みマークに並び、懐かしい「R70」マークがついていました。紙の製造を業とするこ

さわやかな初夏、日資連全国大会・北海道大会に是非おいでください

副会長 東 龍夫

色もあるんですけど、を始めた、夏野菜がとておいしい季節になりました。「ジンパ」って何だか分かりますか？この季節になると野山や庭で、北海道のソウルフード羊肉を焼く煙があちこちに

組合の必要性再確認を

副会長 星本 昭次



10年にも及ぶ連携を進めてまいりました。古紙流通環境情報交換会が昨年10年の節目として定期開催を見直しましたが古紙の収集業者と直納問屋の意見、情報交換の場として、古紙流通環境情報

です(準備の都合で日程が週末にならなくて申し訳ありません)。記念講演には、ベストセラーになった『里山資本主義』の著者である薬谷浩介さんを予定しています。全国の皆さん、日資連全国大会・北海道大会に是非おいでください!

しかし、昨年12月の関東資源回収組合連合会代表者会議では諸般の事情により日資連としての意思統一は見送られております。

より組合離れが加速しており人的、財政的にも厳しい状況にあります。上記を踏まえ日資連、関東連、地域の組合の必要性を再確認いただき本年も日資連事業への参加とご協力を重ねてお願いするものであります。

ダミー設備リプレース完了するも、各部密より設備の故障・修繕・リプレース等次から次へと要望がきます。『金のかかることばかり言うな』と思いますが、一年生社長の私は出費には敏感になっております。この間まで私が故郷社長に要望していたことだと気がつきました。EA21も2010年に認証・登録完了。省エネ・省力化経費削減を基に年々老朽化する設備のリプレースタイミングを見極めつつ新規設備(大型化は不要)の更新を思案しております。平成27年は我々もアベノミクス効果(成長戦略・地方創生・増量・増益)を実感できる年となるよう期待したいと思います。

景況は良いのか悪いのか

副会長 室山 敏彦



が徐々に少なくなるのをと想像しますが、生産増・出荷増等おもてだった変化は何ら見当たらず、むしろ設備廃棄はどんどん進み空地が目立ち、景況

は良いのか悪いのかよくわかりません。生産増・廃棄品増の時代は来るのでしょうか?

電炉メーカーの需要見合いの減産・生産調整の中で増量期待はできそうにない。減量時代にはもう慣れてきているもの仕事量は増やしたい、と思いつつ半年が過ぎました。機密書類のシュレッ

今後の取組みを協議

古紙流通環境情報交換会

昨年9月19日に台東区の関東製紙原料直納商工組合(以下、関東商組)会議室において、古紙流通環境情報交換会が開かれた。

「プラン」を共同で発行してきた。代表者が会して意見や情報を交換する場は年に2回定期的にいままも開かれている。

製紙メーカーや商社にたいパイプを持つ関東商組、自治体や市民とつながりの強い関東連、それぞれが取るべき行動を明確にし、責任を取り合う事を目的とする。

故田中稷社長の逝去に伴い平成26年5月に社長を引き継ぎました。社長としてまた人間的にも未熟な面多々ありますが、一人前の経営が出来るよう日々精進しております。

衆議院選挙も自公の圧勝で政変なくアベノミクスの継続。雇用増加・金融緩和・円安・株価高騰とのアピール。良いこと

好なのが大半なのだろうと感じ、中国地方は何故か停滞しているように思えます。水島コンビナート

は良いのか悪いのかよくわかりません。生産増・廃棄品増の時代は来るのでしょうか?

電炉メーカーの需要見合いの減産・生産調整の中で増量期待はできそうにない。減量時代にはもう慣れてきているもの仕事量は増やしたい、と思いつつ半年が過ぎました。機密書類のシュレッ

この会は約10年前、古紙の持ち去り問題を中心に集直の一体となった取り組みを模索する事を目的に作られた関東地区のものであるため、日資連ではなく関東連が相手してきた。

2年前までは機関紙の発表しようというものだ。自身今後の取り組みを

まだ協議中であるため今号ではお知らせできないが、次号では記すことが出来るだろう。他の地域で参考にされるべきものを目指している。

西進すると沿線の企業数

た悪質巧妙化する古紙の持ち去り問題にも継続して取り組み姿勢を再確認致しております。

一方、関東地区では日資連の中核組織として日資連の運営に携わっておりますが、関東地区構成組合においても、資源物全般での流通ルートの多様化や少子化、高齢化、競争入札導入等の理由に

より組合離れが加速しており人的、財政的にも厳しい状況にあります。上記を踏まえ日資連、関東連、地域の組合の必要性を再確認いただき本年も日資連事業への参加とご協力を重ねてお願いするものであります。

ダミー設備リプレース完了するも、各部密より設備の故障・修繕・リプレース等次から次へと要望がきます。『金のかかることばかり言うな』と思いますが、一年生社長の私は出費には敏感になっております。この間まで私が故郷社長に要望していたことだと気がつきました。EA21も2010年に認証・登録完了。省エネ・省力化経費削減を基に年々老朽化する設備のリプレースタイミングを見極めつつ新規設備(大型化は不要)の更新を思案しております。平成27年は我々もアベノミクス効果(成長戦略・地方創生・増量・増益)を実感できる年となるよう期待したいと思います。

飯田会長、上岡前会長に功労者賞

全国中小企業団体中央会表彰式

平成26年11月25日(火)、全国中小企業団体中央会記念式典(中小企業等協同組合法施行65周年・中小企業団体組織法施行55周年)表彰式が開催され、日資連の飯田俊夫会長と上岡克己前会長が中小企業庁長官賞協同組合等功労者賞を受賞した。



また中小企業庁長官賞優良協同組合賞が奈良県資源回収事業協同組合、松江広域再生資源協同組合に贈られ、奈良の森田元嗣理事長が表彰を受けた。

歴代青年部長らが集結

青年部が30周年記念式典開催

平成26年11月23日(日)日資連青年部「創立30周年記念式典・祝賀会」が開催された。

会場のランドブリンスホテル新高輪には関東地区をはじめ、東北六県再生資源組合連合会、札幌市資源リサイクル事業協同組合、GSK岐阜再生資源好流会、福井県再生資源事業協同組合、奈良資源回収事業協同組合等、各地の会員、青年部と青年部OB等90余名が参集した。

第一部記念式典では、初代青年部長の小松敏和

氏を初めとする歴代青年部長に紺野琢生現青年部長から感謝状を贈呈。つづいて、草間貴明事務局長に感謝状と、感謝の言葉を贈った。御来賓を代表して経済産業省リサイクル推進課、深瀬聡之課長よりご祝辞をいただいた。



左から紺野琢生青年部長、深瀬聡之経済産業省リサイクル推進課長、飯田俊夫会長



日資連青年部創立30周年記念式典・祝賀会



東北六県再生資源商工組合連合会青年部連絡協議会・本間義通会長

△奈良県資源回収事業協同組合青年部・中山幹啓監事



第3回日中古紙セミナー

平成26年11月19日(水)、「公財」古紙再生促進センター主催による「第3回日中古紙セミナー」が開催された。会場の星稜会館には中国から55名、国内の関係者272名が参加。中国古紙関係者4名が講演した。講演後の質疑応答では活発な意見が交わされた。その中で、中国側参加者からは日本の古紙の高品質維持について期待する声があがっていた。

次回第4回大会は中国で開催される予定。

10年、20年先を見据え

青年部長 紺野 琢生



沖繩まで全国に広がる横のつながり、絆を深めることの出来る素晴らしい式典とすることが出来た。本当にありがとうございました。

さて、リサイクルの現場最前線では、地域経済がまだまだ息を吹き返していない現状やペーパーレスの進行により資源物の発生が減少している中、円安による輸出価格高騰に伴う好調な資源相場を背景に、仕入れ競争にさらされています。さらには、古紙や金属類の持ち

去り行為や、無許可業者による家電類の違法回収も後を絶ちません。相場やコスト面だけで我々の仕事を判断され、補助金の削減や行政回収の形ばかりの集団回収が進められるのも懸念されます。もちろん既得権利という意識や長年の取引関係に胡坐をかいて、サービスの向上に努めなくなっているという問題は、それは仕入れ競争以前の問題です。常に顧客満足度や品質向上を意識していかなくてはなりません。

相場の低迷や再生資源物の需要の低迷時など、苦しい時には業界団体の結束は自ずと強くなるものですが、相場の好転している今こそ、横の連携を強化し、本当の意味で我々の仕事の価値を高めていく努力が必要なのではないかと考えます。トラックさえあれば誰でもできる時代はもう終わりました。会社や組合の看板を背負って、必要な許可や登録を取得し、またドライバーや作業員の適切な雇用関係や必要な教育をしなければ、資源物の回収は行えなくなる時代が必ず来ます。そして、我々の仕事は何といっても地域密着型であり、リサイクルも地産地

消です。地域とのご縁を大切に、清掃行政への協力は元より様々な地域の活動にも参加をし、顔の見えるリサイクルシステムを創り上げていくことが必要です。

このような地域のリサイクル最前線にいる事業者の全国組織は唯一この日資連であり、その中でも次代を担う若手の集まりが日資連青年部であります。31年目に突入した今年、10年後20年後の日本のあるべきリサイクル社会を展望し、前進していけるよう活動していく所存です。今後とも、青年部にご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

昨年、日資連青年部創立30周年記念式典を開催するにあたり、皆様方には多大なるご理解とご協力を賜ります御礼申し上げます。お陰さまで、代々引き継がれてきた30年の歴史を体感し、かつ北海道から

△札幌市資源リサイクル事業協同組合青年部・南拓志副部長

△GSK岐阜再生資源好流会・山本勝司部長



歴代青年部長。左から第9代(現在)紺野琢生、第8代武井大輔、第6代松本貞行、第5代飯田俊夫、第4代横田一夫、初代小松敏和

日資連青年部創立30周年記念式典・祝賀会



歴代青年部長。左から第9代(現在)紺野琢生、第8代武井大輔、第6代松本貞行、第5代飯田俊夫、第4代横田一夫、初代小松敏和

段ボールのリサイクルは次世代の環境作り!!

循環型社会に最適な包装資材として今後ともリサイクルの推進・向上に努めます。

段ボールリサイクル協議会

リサイクルマークの普及促進中!!

資料問い合わせは事務局へ
詳細については段ボールリサイクル協議会のホームページ
(http://www.danrikyo.jp)で閲覧できます

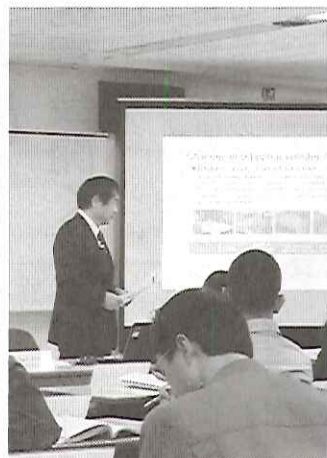
東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館
(全国段ボール工業組合連合会内)
TEL03-3248-4853 FAX03-5550-2101

3カ国から28名が参加

製紙連合会・古紙回収システム研修会

日本製紙連合会主催の第3回タイ・ベトナム・マレーシアを対象とした古紙回収システム研修会が昨年12月9日から18日に開催されました。日本の古紙リサイクルにおける製紙業界、古紙業界、国・地方自治体の取り組みを紹介することで、対象3カ国における各国の実情に即した古紙回収システム整備に向けた取り組みを促すことを目的として3年目の取組となりました。3カ国から問題意識を持った28名の参加があり、日資連は、回収現場の見学・講義・意見交換会に協力いたしました。

目町会の回収を見学しました。あいにくの雨の中、見学スタートと同時に質問が飛び交いました。「分別がしっかりしているのはなぜか?」「回収の頻度は?」「回収量は?」「売り先は誰が決めるのか?」「誰がシステムをコーディネートしているのか?」質問がつきつと「質問がつかない」とはありませんでした。12日の講義「古紙回収事業の歴史と現状」は、守屋司広報委員長が、回収の成り立ちから現在までを時代ごとの特徴とコストなどを図で示しながら丁寧に説明いたしました。ここでも受講生は市民の分別排出に対して感心し、いかに自国でできる古紙を集めるか、古紙の水増しや禁忌品の混入に頭を悩ませていたことを述べていました。18日最終日の総括・意見交換会には、高野昌明委員長と守屋司広報委員長が出席し2時間半に渡り、3カ国それぞれから古紙回収の課題とその改善策についての報告が行われた後、質疑が行われ、①回収・問屋・メーカー間の価格掲載について、②安定的な回収システムについて、③品質向上について、④法整備・規制・罰則・組合等について。



12日の座学にて講演する守屋氏



18日の意見交換会にて説明する高野氏

各質問事項について、本においていかに経済的効率的にリサイクルするかを試し錯誤しながら地域に合ったシステムを構築したものであるとまとめられました。その後、閉講式が行われ研修会は幕を閉じました。

経産省・深瀬課長を訪問

認定制度、リ化証など説明

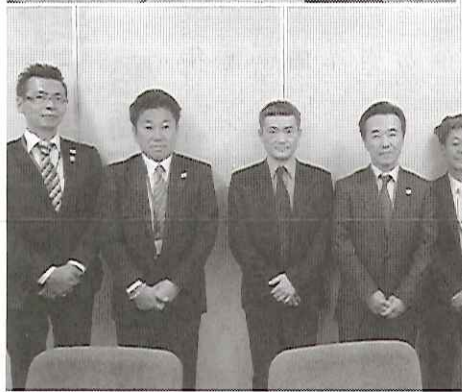
昨年8月19日(火)、11月7日(金)および本年1月13日(火)に経済産業省を訪れ、所管する産業技術環境局リサイクル推進課の深瀬聡之課長と懇談を行った。

リ化証明書の推薦や認定制度の講習会制度等については、事実上の標準化をしていきたいというところなので、まずは幅広く知らしめていくことが肝要でありどこまで協力できるか省内での検討が必要で即答できないが担当課として出来るだけ力になりたい。また、事業を行う上で問題、要望があればいつでも相談に乗るとの助言を頂いた。



11日の回収現場見学にて説明する鰐淵氏(中央)と受講生

日資連からは、業界及び日資連の状況報告として日資連会員企業の事業内容、各地区での組合活動、日資連事業(認定制度・リサイクル化証明書)についての説明と研修会講師の依頼を行うと共に、日資連認定制度とリサイクル化証明書へのお墨付きと審議会等への日資連参加をお願いした。



左から紺野青年部長、高野業務委員長、深瀬課長、飯田会長、片岡専務理事、信田課長補佐、金田係長

平成27年1月15日調査

日資連モニター集計表

No	地域	H2(特級)	発生	鉄千地(二級)	発生	スチール缶プレス	発生	スチール缶バラ	発生	アルミ缶プレス	発生	アルミ缶バラ	発生	光特号(銅)	発生	新聞	発生	雑誌	発生	段ボール	発生	込ボロ	発生
1	北海道	高値17.1 安値11.5		高値139 安値75		高値165 安値105		高値7.0 安値3.0		高値109.0 安値105.0		高値93.0 安値89.0		高値626.0 安値624.0		高値8.0 安値6.0		高値7.0 安値5.0		高値9.0 安値7.0		高値4.0 安値2.0	
2	栃木	高値24.0 安値22.0	不変	高値17.0 安値15.0	不変	高値195 安値175	不変	高値9.0 安値9.0	不変	高値173.0 安値150.0	不変	高値163.0 安値140.0	不変	高値650.0 安値630.0	不変	高値15.0 安値13.0	増	高値10.0 安値8.0	増	高値12.0 安値10.0	増	高値2.0 安値2.0	
3	埼玉	高値21.3 安値21.3	減	高値		高値21.5 安値21.5	減	高値16.5 安値16.5	減	高値165.0 安値165.0	減	高値140.0 安値140.0	減	高値610.0 安値610.0	減	高値13.0 安値11.0	減	高値11.0 安値9.0	減	高値12.0 安値11.0	減	高値2.0 安値2.0	減
4	千葉	高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値12.0 安値9.0	減	高値8.5 安値7.0	減	高値11.5 安値8.0	減	高値5.0 安値0.0	減
5	東京	高値22.0 安値20.0		高値 安値		高値18.0 安値15.0		高値12.0 安値11.0		高値160.0 安値90.0		高値130.0 安値70.0		高値690.0 安値660.0		高値12.0 安値8.0		高値10.0 安値6.0		高値11.0 安値9.0		高値 安値	
6	富山	高値15.0 安値15.0	減	高値10.5 安値10.5	減	高値10.0 安値10.0	減	高値9.0 安値9.0	減	高値60.0 安値60.0	減	高値40.0 安値40.0	減	高値560.0 安値560.0	減	高値8.0 安値8.0	減	高値7.0 安値7.0	減	高値8.0 安値8.0	減	高値 安値	
7	長野	高値22.0 安値18.0		高値22.0 安値15.0		高値 安値		高値10.0 安値3.0		高値 安値		高値130.0 安値80.0		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値	
8	岐阜	高値19.0 安値18.0	減	高値13.5 安値12.5	減	高値19.5 安値18.0	減	高値7.0 安値6.0	減	高値160.0 安値140.0	減	高値150.0 安値130.0	減	高値640.0 安値620.0	減	高値8.0 安値6.5	減	高値6.0 安値4.0	減	高値9.5 安値7.0	減	高値3.0 安値2.0	減
9	静岡	高値17.0 安値14.0	減	高値10.0 安値8.0	減	高値 安値		高値6.0 安値6.0	減	高値175.0 安値165.0	減	高値100.0 安値85.0	減	高値670.0 安値655.0	減	高値8.0 安値7.0	減	高値7.0 安値6.0	減	高値9.0 安値8.0	不変	高値1.0 安値0.0	減
10	愛知	高値17.5 安値15.5	減	高値13.5 安値11.5	減	高値12.0 安値10.0	減	高値6.5 安値4.0	不変	高値147.0 安値142.0	不変	高値137.0 安値122.0	不変	高値628.0 安値608.0	減	高値8.0 安値7.0	減	高値6.0 安値5.0	減	高値9.0 安値7.0	不変	高値4.0 安値3.0	不変
11	奈良	高値19.0 安値17.0		高値11.5 安値8.5		高値15.0 安値12.0		高値7.0 安値5.0		高値145.0 安値135.0		高値120.0 安値110.0		高値600.0 安値550.0		高値9.0 安値8.0		高値6.0 安値5.0		高値9.0 安値8.0		高値3.0 安値2.0	
12	鳥取A地区	高値17.5 安値15.0	減	高値10.5 安値6.0	減	高値14.5 安値11.5	減	高値8.0 安値6.0	減	高値 安値		高値65.0 安値45.0	減	高値 安値		高値3.0 安値2.0	減	高値2.0 安値1.0	減	高値4.0 安値2.0	減	高値 安値	
13	鳥取B地区	高値18.0 安値8.0		高値10.0 安値5.0		高値 安値		高値10.0 安値5.0		高値 安値		高値100.0 安値90.0		高値 安値		高値12.0 安値7.0		高値10.0 安値6.0		高値12.0 安値7.0		高値5.0 安値1.0	
14	岡山	高値19.0 安値18.0	減	高値14.0 安値13.0	減	高値18.0 安値17.0	減	高値4.0 安値3.0	減	高値160.0 安値150.0	不変	高値90.0 安値80.0	不変	高値560.0 安値540.0	減	高値10.0 安値7.0		高値8.0 安値5.0		高値10.0 安値9.0		高値6.0 安値0.0	
15	広島	高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値8.0 安値8.0		高値5.0 安値5.0		高値10.0 安値10.0		高値 安値	
16	香川	高値20.0 安値19.0	減	高値8.7 安値7.7	減	高値16.0 安値15.0	減	高値7.1 安値6.1	減	高値100.0 安値95.0	減	高値90.0 安値80.0	減	高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値		高値 安値	
17	高知	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	不変	高値 安値	減	高値 安値	減	高値 安値	減	高値 安値	減
18	福岡	高値15.0 安値10.0	不変	高値10.0 安値5.0	不変	高値13.0 安値10.0	不変	高値8.0 安値5.0	不変	高値160.0 安値150.0	不変	高値140.0 安値120.0	不変	高値600.0 安値550.0	減	高値10.0 安値9.0	不変	高値8.0 安値7.0	減	高値11.0 安値10.0	不変	高値5.0 安値5.0	不変
19	大分	高値 安値		高値13.0 安値10.0	減	高値19.0 安値19.0	減	高値8.0 安値5.0	減	高値100.0 安値80.0	減	高値100.0 安値80.0	減	高値 安値		高値8.0 安値5.0	不変	高値7.0 安値5.0	不変	高値10.0 安値5.0	不変	高値10.0 安値5.0	不変
20	沖縄	高値 安値		高値12.0 安値12.0		高値15.0 安値15.0		高値12.0 安値12.0		高値170.0 安値170.0		高値165.0 安値165.0		高値590.0 安値590.0		高値10.0 安値10.0		高値10.0 安値10.0		高値10.0 安値10.0		高値22.5 安値6.0	
平均値		19.0		12.8		16.3		8.3		146.6		119.5		625.4		9.7		7.8		9.9		6.8	
		16.3		9.7		14.1		7.0		126.5		94.2		598.6		7.6		5.7		7.9		2.2	

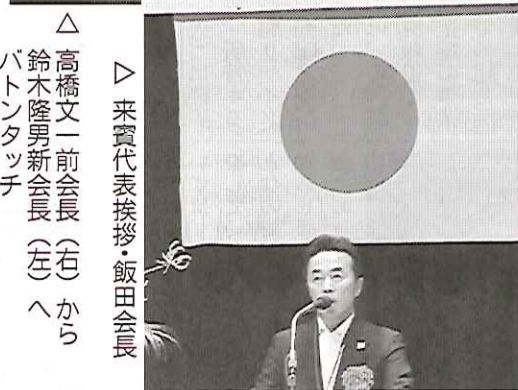
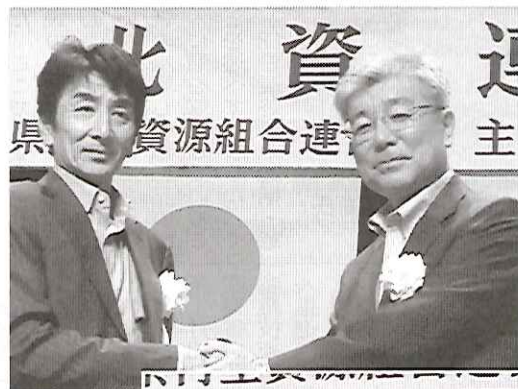
注意) 平均値は小数点第2位を四捨五入表示

新会長に鈴木隆男氏

東北資連が第63回岩手大会開催

昨年9月7日(日)「心ひとつに、ガンバロー、東北」をスローガンに東北六県再生資源組合連合会第63回岩手大会が岩手県花巻市の花巻温泉ホテル千秋閣で、会員及び関係者総勢240名が参加し開催された。日資連から、飯田俊夫会長、片岡繁専務理事、高野昌明業務委員長、紺野琢生青年部長が出席した。役員改選が行われ、新会長に鈴木隆男氏(山形県再生資源商工組合理事)が選任された。

記念講演では、地元岩手県作家、高橋克彦氏が「和のこころ」と題し



講演を行った。東北六県再生資源組合連合会では、毎年持ち回りで大会を開催し、今年からは山形県の所管で開催される。

野田元総理が記念講演

船橋市有価物回収協組20周年祝賀会

平成26年11月1日(土)

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会傘下の船橋市有価物回収協同組合(松本洋一代表理事)「創立20周年記念式典・祝賀会」が船橋市内のホテルで開催された。松戸徹船橋市長他130余名が参加。日資連からは、飯田俊夫会長、吉川太郎参与、吉浦高志副会長、片岡繁専務理事、紺野琢生青年部長等が出席。第一部式典では永年勤続者表彰の後、松本洋一代表理事に組合員一同から表彰状が贈られた。

創立20周年記念盛大に

札幌市資源R協組が祝賀会開く

昨年10月31日(金)、札幌市資源リサイクル事業協同組合創立20周年記念祝賀会が開催された。日資連から飯田俊夫会長と吉浦高志副会長が出席



左から山本代表、東理事長、飯田会長、吉浦副会長

した。(株)ダイナックス都市環境研究所の山本耕平代表が「集団資源回収の持続的発展のために」と題して記念講演を行った。青年部の挨拶では「平成27年開催の第43回日資連札幌大会は全力を挙げて成功するよう頑張る」と頼もしい言葉があった。3時間余りの祝賀会は盛況のうちに閉じられた。



小山内青年部長(前列中央)を中心に青年部メンバー。6月の日資連札幌大会ではお世話になります

リサイクル化証明書の適正運用にご協力を

日資連のリサイクル化証明書を使用した場合、購入した組合にK票を月締めで提出する事を義務付けております。また、リサイクル化証明書は日資連再生資源回収事業者認定事業者のみ発行できる証明書です。リサイクル化証明書を事業拡大にご利用いただき、社会的信頼を高めるためにも運用を正しく行ってください。

【編集後記】

新聞や雑誌で伝えている情報を、電子機器が伝わるようになりました。若者のほとんどがスマートフォンやタブレット端末機器を持っている時代です。その日の新聞記事は、スマホで読めます。雑誌を買わなくても、インターネットのサイトで読むことができます。

世の中に出る紙媒体が益々減っています。もはや、古紙の回収量増加を望むことは無理です。我々資源回収業者は、古紙の減少分を、別の何かで補う方策を考えなく



左から松本理事長、野田元総理大臣、飯田会長

《資料を探しています》

以下の資料をお持ちの方がおられましたら、事務局に寄贈していただけないでしょうか。探しているのは日資連総会資料(第1回~10回)、あ〜すれっく(第1号~10号)です。宜しくお願いします。

栃木県リサイクル協同組合連合会

会長 星本昭次

〒320-0816 栃木県宇都宮市天神 2-7-18

TEL 028(634)5930・FAX 028(666)8513

群馬県再生資源事業協同組合連合会

会長 上岡克己

〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-26-3

TEL 0272(53)7291・FAX 0272(54)6221

埼玉県再生資源事業協同組合

理事長 福田寛榮

〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 2-156-1

エクセルハイム103
TEL 048(607)7401・FAX 048(607)7402

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 飯田俊夫

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6
富士ビル5階A号室

TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

東京都資源回収事業協同組合

理事長 吉浦高志

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-21-1

TEL 03(3263)3676・FAX 03(3263)3679

神奈川県資源回収商業協同組合

理事長 藤田和秀

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-40-17

モンテバルデ 横浜 311号室
TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

奈良県資源回収事業協同組合

理事長 森田元嗣

〒635-0095 奈良県大和高田市大中 106-2
経済会館 6階

TEL 0745(23)2266・FAX 0745(23)2285

新宿区リサイクル事業協同組合

理事長 佐藤一郎

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-12-12
株小池商店 本社内

TEL 03(5363)3196・FAX 03(5336)3197

日本再生資源事業協同組合連合会

広告掲載のお願い!

本紙への掲載広告を募集しています。詳しくは事務局にお尋ねください。